

第17回理事会議事録

日 時 平成 23 年 6 月 13 日 (月) 14:00～15:15
場 所 当法人会議室 (議長：金子誠 会長、司会進行：古賀修 副会長)
出席者 金子 誠、古賀 修、西田 光博、末吉 桓寧、多田 有一郎、仲前 友明
山川 博文、末広 克平、田中 廉、渡辺 敏也、後藤 元生、川原 淳
藤 甲子郎、西村 象吾、野形 修一 各理事
高倉 郷、草場 真哉 両監事 事務局) 富崎 正樹、三浦 秀法

I. 審議事項

1. 当協会の組織人事<案>について (金子)

- ・副会長の担当委員会に関しては、古賀副会長が教育研修委員会と労働福祉委員会を、西田副会長が総務委員会と調査広報委員会を担当とする。
- ・各委員会の委員長及び副委員長、また、部会長については、組織人事<案>どおりの各理事が担当する。
- ・雇用促進支援部会に関しては、継続性を考慮し体制を整える必要があるので、古賀副会長を中心として人用を固め関与の強い会員へお願いに行く予定であり、それまで保留と致したい。

承認。

2. (財)建築物管理訓練センター九州支部の指導講師推薦について (古賀)

九州地区のビルクリーニング指導講師として福岡県から7名程出しているが、今後、減っていく可能性が出てきたので、東福互光(株)の平井晋也氏を6月末までに講師として推薦致したい。また、西日本管財(株)の田中廉氏も必要書類が届き次第、講師として推薦致したい。

承認。

3. 平成22年度事業報告等の県への提出について (西田)

事業年度の3ヶ月以内に、定期提出書類として事業報告等を福岡県へ提出しなければならない。事業報告は電子申請で行なうが、報告書類の内容をプリントアウトしているのでご確認いただきたい。

承認。

II. 報告事項

1. 5/27 平成23年度定時社員総会について (西田)

総会の費用は、約130万円程で予算内で実施できた。また、懇親会の参加者は、157名で例年どおりの参加者数であった。

2. 東日本大震災に対する義援金募金について (西田)

協会事務局に設置していた募金箱に約3万8千円集まった。義援金の届け先等について意見を求めたところ、6月21日に開催するチャリティーゴルフ大会で集まる義援金と合わせて、西日本新聞社を通じて送ることにした。

3. 6/09 九州地区本部会議及び九州ビルメンテナンス連絡協議会会議の報告について (古賀)

- ・全協役員候補者の推薦は、福岡県から2名、沖縄、宮崎、熊本から各1名の計5名が届出さ

- れたので、選考委員10名のもと選挙の結果、残念ながら末吉理事が選出されなかった。
- ・連絡協議会役員の推薦は、金子理事が連絡協議会の副会長となり全協理事候補となったので古賀理事、西田理事、藤理事の3名が福岡県からの役員候補として推薦することになった。また、欠員となった福岡県の監事候補として、渡辺理事を推薦することになった。
 - ・連絡協議会の平成22年度事業報告(案)、収支予算(案)の審議・承認においては、400万円の赤字で推移していたが、実質217万円の赤字となった。
 - ・7月7日の連絡協議会総会後に45周年の記念式典および祝賀会を開催する予定。
 - ・地区本部会議においては、全協功労者の推薦等を行なった。
 - ・東日本大震災に対する連絡協議会の支援について、持ち帰りとなっていた各県協会の結論を求められた。当県協会としては、先月の理事会での集約した意見を申し伝えた。

【追加報告】

4. 7/07 九州ビルメンテナンス連絡協議会定例総会出席案内の確認について(西田)
- ・当日の交通費は、北九州地区の方は2万円、福岡・久留米地区の方は1万8千円を現地の受付で支払うので、各自が一旦立て替えておくこととした。
 - ・宿泊費は、当協会がホテルへ直接支払う。また、祝賀会の費用は、九州BM連絡協議会が負担する。
 - ・当日は、受付が12時30分から、講演が13時から、また、総会が14時30分からの予定である。

次回理事会は、7月15日(金)14時から当法人会議室にて開催予定。

以上で第17回理事会を終了したので、上記の議事の内容を明確にするため、本議事録を作成し、会長及び監事は以下に記名捺印をする。

平成23年6月13日

公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

会 長 金 子 誠

監 事 高 倉 郷

監 事 草 場 真 哉